

第75回奈良CBC練習会ハンド

2013-04-18

<p>No. 1</p> <p>♠ 52 ♥ J9532 ♦ J1084 ♣ J6</p> <p>♠ K109 ♥ 864 ♦ AQ72 ♣ Q82</p> <p>♠ AQJ873 ♥ AQ ♦ 965 ♣ 104</p> <p>♠ 64 ♥ K107 ♦ K3 ♣ AK9753</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J6 ♥ 54 ♦ J10972 ♣ QJ103</p> <p>♠ A1085 ♥ K97 ♦ AK83 ♣ 62</p> <p>♠ Q43 ♥ AQ832 ♦ Q4 ♣ AK9</p> <p>♠ K972 ♥ J106 ♦ 65 ♣ 8754</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ K52 ♥ AQ42 ♦ A7 ♣ K863</p> <p>♠ A974 ♥ 7653 ♦ Q103 ♣ Q9</p> <p>♠ Q103 ♥ J8 ♦ J52 ♣ A10752</p> <p>♠ J86 ♥ K109 ♦ K9864 ♣ J4</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ K7 ♥ A1086 ♦ AQJ53 ♣ 109</p> <p>♠ J862 ♥ KQ942 ♦ K ♣ K62</p> <p>♠ Q9 ♥ 73 ♦ 109874 ♣ AQJ4</p> <p>♠ A10543 ♥ J5 ♦ 62 ♣ 8753</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 1063 ♥ 1062 ♦ K1052 ♣ J103</p> <p>♠ AKQ7 ♥ 94 ♦ AJ8763 ♣ 2</p> <p>♠ J ♥ AK53 ♦ Q ♣ AKQ7654</p> <p>♠ 98542 ♥ QJ87 ♦ 94 ♣ 98</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ J9854 ♥ AQ1092 ♦ KJ ♣ 2</p> <p>♠ Q7 ♥ K65 ♦ 108642 ♣ J65</p> <p>♠ AK1063 ♥ — ♦ 753 ♣ Q10873</p> <p>♠ 2 ♥ J8743 ♦ AQ9 ♣ AK94</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ 73 ♥ Q952 ♦ AKJ3 ♣ 732</p> <p>♠ KQJ1095 ♥ 103 ♦ 86 ♣ 1086</p> <p>♠ A8 ♥ 86 ♦ Q10542 ♣ KQ94</p> <p>♠ 642 ♥ AKJ74 ♦ 97 ♣ AJ5</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ K83 ♥ A1094 ♦ K3 ♣ QJ95</p> <p>♠ 74 ♥ KQ3 ♦ AQ1065 ♣ A82</p> <p>♠ AQ ♥ J7652 ♦ J97 ♣ K73</p> <p>♠ J109652 ♥ 8 ♦ 842 ♣ 1064</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 43 ♥ 64 ♦ KQ10832 ♣ 962</p> <p>♠ J852 ♥ QJ875 ♦ 4 ♣ QJ3</p> <p>♠ AKQ107 ♥ A10 ♦ A7 ♣ AK85</p> <p>♠ 96 ♥ K932 ♦ J965 ♣ 1074</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ A65 ♥ K876 ♦ Q6 ♣ A1082</p> <p>♠ 10842 ♥ 94 ♦ 98432 ♣ K6</p> <p>♠ 93 ♥ A2 ♦ AK7 ♣ QJ7543</p> <p>♠ KQJ7 ♥ QJ1053 ♦ J105 ♣ 9</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ K85432 ♥ 842 ♦ Q10 ♣ 53</p> <p>♠ AQ109 ♥ AKQ6 ♦ 874 ♣ J6</p> <p>♠ J6 ♥ 53 ♦ AJ65 ♣ AKQ102</p> <p>♠ 7 ♥ J1097 ♦ K932 ♣ 9874</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ 7 ♥ J109643 ♦ 854 ♣ J104</p> <p>♠ KQJ864 ♥ 72 ♦ 96 ♣ Q97</p> <p>♠ 109532 ♥ — ♦ Q102 ♣ A8632</p> <p>♠ A ♥ AKQ85 ♦ AKJ73 ♣ K5</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ Q1062 ♥ K ♦ K93 ♣ KQ1032</p> <p>♠ 9843 ♥ Q9763 ♦ Q4 ♣ 64</p> <p>♠ KJ75 ♥ A1084 ♦ AJ1082 ♣ —</p> <p>♠ A ♥ J52 ♦ 765 ♣ AJ9875</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 975 ♥ Q9642 ♦ 2 ♣ AQ104</p> <p>♠ J32 ♥ J10853 ♦ J93 ♣ 82</p> <p>♠ AQ ♥ K ♦ Q1064 ♣ J97653</p> <p>♠ K10864 ♥ A7 ♦ AK875 ♣ K</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ AQ954 ♥ A9 ♦ A984 ♣ J3</p> <p>♠ K72 ♥ Q86 ♦ Q10752 ♣ 94</p> <p>♠ J ♥ KJ7532 ♦ K6 ♣ AQ86</p> <p>♠ 10863 ♥ 104 ♦ J3 ♣ K10752</p>

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ 52
♥ J9532
♦ J1084
♣ J6

♠ K109
♥ 864
♦ AQ72
♣ Q82

	N		
	W	X	E
			S

♠ AQJ873
♥ AQ
♦ 965
♣ 104

♠ 64
♥ K107
♦ K3
♣ AK9753

N E S W
P 1♠ 2♣ 3♣
P 4♣ end

N E S W
P 1♠ 2♣ 2♦
P 2♣ P 3♠(4♠)
P 4♣ end

Eの1♠にSが2♣のOCをした時に、Wのビッドは3♣のCue-bid(左上:♠3枚以上とInvitation以上の強さを示す)と2♦(左下:Forcing; 3NTを狙う含みあり)があるが、前者が良いと考える。4♠/E OL: ♣K→♣2→♣J→♣10 SはNの♣が1枚か2枚と考えられるので、♣Aを出し、♣9を続け(ダミーの♣Qの威力を無くするためと暗に♦よりも♥が良いことを示す)、NがラフしDeclarerがオーバーラフした。Declarerから考えて、4メイクにはルーザーを♦♥ドチラか1個に止める必要がある。♦♥共にKのフィネスが成功すれば良いが・・・SがOCしているのは♦K♥K共にSにある可能性もある。兎に角、♦Kのフィネスが効かないとメイクのチャンスはないので、第4トリックでは♠Aを取り、♦5を出してダミーから♦Qを出してこれが勝つと、♠10を引いてハンドの♠Qでオーバーテイクする。ハンドから♦6を出し、Sが♦Kを出せばダミーから♦2を出してSの

♦Kに勝たせる! (これまでのプレーでSのハンドは♠6枚♠2枚有ったことが判明しているの、♦♥で5枚しかない)。♦Kで勝ったSがリードするのに困る。♣を出せばラフ&ディスカードになり、♥のリードは♥AQへの打ち込みになって4メイクになる(若し、♦が出てくる時は♦が3-3の分かれてダミーの4枚目が勝てるはず)。尚、♦の2巡目にSから♦Kが出ない時は、ダミーの♦Aで勝ち、♦を引いてSの♦Kにスローインの予定。尚、Sがこのスローイン・プレーを回避するのは♦の最初に♦Kを出すことである。Eが♦JX2枚の時に損になるが・・・。攻防で差の出るハンドである。

No. 2

♠ J6
♥ 54
♦ J10972
♣ QJ103

♠ A1085
♥ K97
♦ AK83
♣ 62

	N		
	W		E
			S

♠ Q43
♥ AQ832
♦ Q4
♣ AK9

♠ K972
♥ J106
♦ 65
♣ 8754

N E S W
P 1♥ P 1♠
P 2♣ P 3NT
end

N E S W
P 1♥ P 1♠
P 3♣ P 3♦
P 3♠ P 4NT
P 5♠ P 6♥
end

Eが1♥OPで、Wの1♠のレスポンスに対する17hcpのEのリビッドが難しい。2♣か3♣か、或いは3♥か? 2♣のリビッドの時はWが3NTをビッドすることになり、それ以上動けない(左上)。一方、Eのリビッドが3♣(ややhcp不足?)、3♥(♥は6枚ほしいが・・・)の場合は6♥に到達しそうである(Wの3♦は4th-suit Forcing)。なお、Eが1NTでオープンした時(♥が5枚あるので少数派?)は3NTになりそうである(右)。
6♥/E OL: ♦6 Declarerから見て♥が3-2の分かれなら、ウイナーは♠1♥5♦3♣2の計11で1個不足。あと1個をどうするか? ①♣の3巡目をダミーでラフする ②♠KがNにあることに賭ける? ①がより成功確率高い。OLの♦はダミーの♦Aで勝ち(♣ラフ後のハンドへのエントリー確保のため)、♥A♥Kと♥を2回集め、♠A♠Kを勝ち、♣の3巡目をダミーでラフして、♦Qでハンドに戻り、♥Qで最後の♥を刈り上げ、♠Aでダミーに入り♦Kを取ってハンドから♠を捨てれば6メイクする。
3NT/E OL: ♠2→♠5→♠J→♠Q となった時、Declarerが♠K♠9がSにあると読めば7メイクする。OLが他のスーツの場合は6メイクが普通(♠をダミーから♠Qに向けて引き、♠Kに負けるが次に、♠Aを取った時に運良く♠Jが落ちるので)。ビッドでは6♥のスラムと3NT(or4♥)が半々位と推定される。

No. 3

♠ K52
♥ AQ42
♦ A7
♣ K863

♠ A974
♥ 7653
♦ Q103
♣ Q9

	N		
	W	—	E
		S	

♠ Q103
♥ J8
♦ J52
♣ A10752

♠ J86
♥ K109
♦ K9864
♣ J4

N E S W
P P P P
1NT P 2NT P
3NT end
(P)

Sの2NTにNがリビッドでパスするか3NTにレイズするか微妙な判断であるが、最近3NTをビッドする人が大半である(1NT 15~17hcpであることも要因)。
3NT/N OL: ♣5 Declarerから考えて、♠1♥3♦2の6個は確実ながら3メイクの目処は立てにくい。♦が3-3の分かれて♦で4個勝てることを願い、♥の4枚目か♠Kが勝てることに期待するプレーの計画を立てるのが最善(厳しい状況では自分に都合よく考えること)。そこで♣5→♣4→♣Q→♣K のあと、♦Aを勝ち、♦7を出し、ダミーから♦8を出す! ♦10で勝ったWが♣9を返し、Eは♣Aで勝つが、♣10を勝つとNの♣8がウイナーになり、♥か♠を出しても♦が3-3の分れなので3メイクになる可能性が高い。Declarerの最初のプレー計画が大切であり、OLの♣5にダミーから♣4を出すのが重要。
26テーブルのチーム戦で 3NT/N 21T; 3NT/S 2T; 1NT/S 2T; 3♦/S 1Tであり、3NTの中、メイクは11Tで、1~3ダウンが12Tでした。

No. 4

♠ K7		♠ Q9
♥ A1086		♥ 73
♦ AQJ53		♦ 109874
♣ 109		♣ AQJ4
♠ J862	♠ N	♠ Q9
♥ KQ942	W + E	♥ 73
♦ K		♦ 109874
♣ K62	♠ S	♣ AQJ4
	♠ A10543	
	♥ J5	
	♦ 62	
	♣ 8753	

N E S W
 2♦ P P X
 P P(2♥) end

AのないWのハンドで1♥のOPするか？ スタンダードの場合、1NTのレスポンスの時パスし、2♣の時は2♥をリビッドすることになり、あまり薦められない。2/1 & Forcing 1NTの時は1♥でOPしてもリビッドに困らない。Wが1♥でOPするとNが2♦のOCをして、E-Sが共にパスした時にWのリビッドはパスorダブル(テイクアウト)？

N E S W
 1♦ P 1♠ 2♥
 end

♠が4枚あるのでダブルしたい気持ちが強いが♦Kが役立たない可能性が高いハンドなのでパスしても良い。Wがダブルを掛けた時、♥♠が共に2枚のEの判断は難しい！ パス、2♥ or 3♣？ Both Vulなので3♣のビッドは避けたい。2♦を落とす自信はないがオーバートリックはないと考えて、パスするか1ダウンしても仕方なしとして2♥をビッドするかはEの判断。一方、Wが最初パスすると右のようにWが2♥のOCをしてそのまま決まる。
 2♦X/N OL: ♥7→♥5→♥Q→♥A Declarerから見ると♠2♥2♦4勝てれば2メイク可能なので、♠7を出してダミーの♠Aに入り、♦を出すとWから♦Kが出てハンドの♦Aで勝つ、♦Qを勝ち♥6を出して♥Kに負ける。Wが♥を出してくればEにラフさせる。この後♣を攻められても3巡目をラフ出来れば2メイクはする(+180)。
 2♥/W OL: ♣10 ダミーの♣Aで勝ち♥を出してハンドから♥Kを出す。これが勝てば♣Kを取り♣を出す。この後1~2ダウンになりそうである。何れにしてもNSにプラススコアが付くがBoth VulなのでEのビッドでの判断は悩ましい。

No. 5

♠ 1063		♠ J
♥ 1062		♥ AK53
♦ K1052		♦ Q
♣ J103		♣ AKQ7654
♠ AKQ7	♠ N	♠ J
♥ 94	W E	♥ AK53
♦ AJ8763		♦ Q
♣ 2	♠ S	♣ AKQ7654
	♠ 98542	
	♥ QJ87	
	♦ 94	
	♣ 98	

N E S W
 P 2♣ P 2♦
 P 3♣ P 4♦
 P 4♥ P 4NT
 P 5♦ P 6NT
 (6♣)

Eが2♣でオープンすると如何にしてスラムに到達するかが問題となる。左のビッドは1例で、他のビッドシーケンスもあると思います。Wから見てEが最低20hcpあるのでスラムは確実で、6♣と6NTどちらを選択するかである。ペアー戦では6NTでチーム戦では6♣が安全かも知れない。6NT/W 6♣/E共にOLが何でも7メイク確実。18テーブルのチーム戦でのコントラクトは 7NT 1T、6NT 10T、6♣ 2T、5♣ 1T、4NT 1T、3NT 3T で意外にスラムに行かなかったペアーが多く出ました。Eが1♣でオープンするとスラムに到達するのが難しい？(Minorスーツでの2オープンには9トリック強以上あることが望ましい)ので、1♣でオープンする人が多かったかも知れない。(4NT以後のビッドはペアーにより異なる。5♦ KeyCard 0or3枚)

No. 6

♠ J9854		♠ AK1063
♥ AQ1092		♥ —
♦ KJ		♦ 753
♣ 2		♣ Q10873
♠ Q7	♠ N	♠ AK1063
♥ K65	W — E	♥ —
♦ 108642		♦ 753
♣ J65	♠ S	♣ Q10873
	♠ 2	
	♥ J8743	
	♦ AQ9	
	♣ AK94	

N E S W
 P 1♥ P
 1♠ P 2♣ P
 4♥ end

Sの1♥オープンに対して、Nは4♥は勿論、Sのハンドによってはスラムの可能性が高いと感じられるのでビッドに注意が必要。1♠でレスポンスすると、Sはリビッドで2♣をビッド(12~17hcpの可能性あり)するので、Nでビッドに困り、6♥に未練を残しながら4♥をビッドすることになる。

N E S W
 P 1♥ P
 4♣ P 4♥ end

一方、Nがレスポンスで♠を示さず、4♣(Splinter Conv. 4枚サポート10~14hcp、♣0~1枚を示す)をビッドした場合、Sは♥が弱く、♣に絵札が多く、全体の強さも普通でスラムはないと判断して4♥をビッドしてサインoffする。4♥/S OL: ♦4? ♥10枚カードであり、定石通り♥Kのフィネスをして6メイクになる。このハンドはチーム戦14テーブルでプレーされたが、スラムをビッドしたペアーは無かった。スラムに行かないことがペアーで納得(理解が共有)出来ていることが大切です。

* Jacoby 2NT(3NT)を使用している時は、Splinter Conv. を9~11hcpで使用するペアーもあります。

No. 7

♠ 73
♥ Q952
♦ AKJ3
♣ 732

♠ KQJ1095 ♠ A8
♥ 103 ♥ 86
♦ 86 W + E ♦ Q10542
♣ 1086 S ♣ KQ94

♠ 642
♥ AKJ74
♦ 97
♣ AJ5

N E S W
1♥ P
3♥ P 4♥ end

N E S W
1♥ 2♠
4♥ end

N E S W
1♥ 2♠
3♥ P P end

Sの1♥のOPにWがパスした時は、Nが3♥のジャンプレイズ(Invitation)し、Sが4♥にレイズする(13hcpであるが絵札が♥♣に集中しているので良いハンド)。Wがパスせずに2♠のジャンプOC(Vulであり危険だが)を掛けた時はNは何をビッドするか? 3♥、4♥?? 3♥は中途半端な感じで無責任。♦AKがあり♥Q9XXであるので一気の4♥を推奨する。

4♥/S OL: ♠K Eは♠Aでオーバーテイクし、♠8を返す。Wは♠Qを続け、Declarerはダミーの♥Qでラフする。4メイクには♣のルーザーを1個に抑える必要がある。それが可能なケースは①♦QがWにあり、フィネスが成功する(確率50%) ②♦Qが♦が1~3枚のハンドにあり、♦Jが勝てる(確率34.5%)、③♦KQがEに集中している(確率25%)である。プレー方針は如何するか? ♥を2~3巡集め♦Qのフィネスをする①のプレーを選択するのが普通である。そこで♥A♥Kと勝つと♥が2-2である。♦Aを勝ち、でハンドに戻るため♣2をハンドに戻るため♣2を引き、Eから♣Lowが出れば③のケースを狙ってハンドから♣Jを出すDeceptiveプレーが面白い。♣Jが勝てるので♦Qのフィネスが成功しなくても4メイクになる。しかし、Eが♣KorQ(2nd High)を出し、Declarerが♣Aで勝つと♦Qのフィネスに賭けることになり、1ダウンになる。一方、Declarerが♣Aを出さずにEに勝たせるとどうか? Eにはには♦Q1054♣K94が残っているが、Eは何を出すべき? ♣4を出せばDeclarerは♣QがEに在ることに賭けられないので、♣Aを出さざるを得ない! Eが♣Qを出すと4メイクになる。実戦心理で攻防とも間違い易いハンドである。

No. 8

♠ K83
♥ A1094
♦ K3
♣ QJ95

♠ 74 ♠ AQ
♥ KQ3 ♥ J7652
♦ AQ1065 W X E ♦ J97
♣ A82 S ♣ K73

♠ J109652
♥ 8
♦ 842
♣ 1064

N E S W
1NT
P 2♦ P 2♥
P 3NT P 4♥
(P)

Wが1NTでオープンすると2♦のJacoby Tr. 経由でEが3NTをビッドし、Wがパスするか、♠が弱いので4♥を選択するかだが、後者を薦める(左)。一方、Wが1♦でオープンし、Nがダブルを掛けるとEがリダブルを掛け、Wの2♦リビッドにEが3NTをビッドする(右)。

4♥/W OL: ♣Q ハンドの♣Aで勝つ。メイクには♣2♦4個勝てれば♠1♥3個勝てば良いので、♥で2ルーザー出ても良いが、♥AIに負けた時、♣Kを飛ばされるので♥が3-2の別れか、♦KがSに無いと4メイクは苦しい(ハンドの♦でダミーの♣のルーザーを捨てる余裕がない)。

3NT/E OL: ♠J →♠4→♠K→♠A Declarerから見ると、♠と♣で4勝確実なので、♥と♦で5勝出来れば良い。如何にプレーするか? ♦Kのフィネスが成功すれば(ビッドから大部分の絵札はNにあるので成功の可能性少ない)問題ないが不成功の時には、1ダウンの可能性大。安全な解決策はあるか? 第2トリックではハンドから♣3を出し、ダミーの♣AIに入り、♥3を引いて(♥Kや♥Qは出さない)ハンドから♥Jを出す! これが勝てれば♥は続けずに、♦Kのフィネスを行う。これが不成功でも♦で4勝出来るので3メイク確実になる。一方、♥3にNが♥Aを出して勝ち、♠を出してくれば、♠Qで勝ち♥で4勝出来るので、♦はAを勝てば良く3メイク確実である。3NT/W OL: ♣Q 1度ダックし、2巡目の♣をハンドの♣Aで勝ち、♥Aの追い出して、♦Kのフィネスを行えば3メイクは固い。OL: ♥4 の時も、♥Aと♦Kに負ければ4~5メイクになる。

No. 9

♠ 43
♥ 64
♦ KQ10832
♣ 962

♠ J852 ♠ AKQ107
♥ QJ875 W N E ♥ A10
♦ 4 W — E ♦ A7
♣ QJ3 S ♣ AK85

♠ 96
♥ K932
♦ J965
♣ 1074

N E S W
P 2♦ P 2♥
P 2NT P 3♣
P 2♠ P 4NT
P 5♠ P 6♠
end

(2♦ 21~の♦or
2NT Rebidの時25hcp+)

Eのハンドが強すぎてビッドが難しい。Strong 2(2♣、2♦、or2♠)でオープンしてもスラムに到達出来るかは微妙。Wでの判断になる。左のビッドでEの2NT(25hcp up)に対するWの3♣はStayman(普通、or Puppet?)。4NTのKey Card Ask. に対する5枚のカードが全部揃っている時の返事が曖昧であると5♠で止まってしまう。end

6NT、6♠、6♥共ビッドすれば何れも簡単に6メイク。このハンドのビッドに対する意見は色々あると思います。26Tでプレーされたチーム戦では7♠/E 1T; 6♠/E 11T; 5♠/E 3T; 4♠/E 7T 6NT/E 1T; 3NT/E 2T; 5♥/W 1T

RKBC(1430)の時のレスポンス: 1、4枚 5♣; 3、0枚 5♦; 2、5枚 Qなし; 2、5枚 Qあり 5♠ (Keyカード5枚が揃っていることはメッタニないので、普段意識していないが一般にはこの様に使われている。ペアーにより違ったレスポンスもあるかも知れない)。

No. 10

♠ A65
♥ K876
♦ Q6
♣ A1082

♠ 10842
♥ 94
♦ 98432
♣ K6

N		
W	+	E
S		

♠ 93
♥ A2
♦ AK7
♣ QJ7543

♠ KQJ7
♥ QJ1053
♦ J105
♣ 9

N E S W
1♣ P 1♦
X 2♣ 3♥ P
4♥ end

Eの1♣のOPに対して、Wは3hcpの弱いハンドであるが、Eの♣は3枚の可能性もあるので、取りあえず1♦でレスポンスする(Eが何をリビッドしてもパスの予定)。
Nはテイクアウトダブルを掛け、Eの2♣リビッドにSは2♥と3♥のどちらでテイクアウトするか?♥と♠にシーケンスの絵札が集中し、♥が5枚あるので、3♥(Invitationの強さ有り)が良いと考える。2♥のテイクアウトは♥4枚と6~9hcp位を示すが、Nは3♥にレイズし難くパスになる。
4♥/S OL: ♣K ダミーの♣Aで勝ち、♥Aを追い出し♥が2-2の分れなので4メイクは固い。♥Aで勝ったEが直ぐに♦AKを勝たないと、5メイクになる(♠の4枚目でダミーの♦1枚を捨てる)。

No. 11

♠ K85432
♥ 842
♦ Q10
♣ 53

♠ AQ109
♥ AKQ6
♦ 874
♣ J6

N		
W	X	E
S		

♠ J6
♥ 53
♦ AJ65
♣ AKQ102

♠ 7
♥ J1097
♦ K932
♣ 9874

N E S W
P 1NT
P 2♣ P 2NT
P 4NT P 5♥
P 6NT end

Wの1NTに対してマイナーが強くて15hcpあるEはスラムの可能性も考えたい。そこで直ぐ4NTをビッド(右:接近原理)して6NTをビッドすることも考えられるが、Wのハンドの様子を探るため2♣(Minor Stayman Conv.)をビッドするのが良い(左)。この後、2NT(4枚のMinor否定)のレスポンスに3NTでと止まるかスラムトライをするかはレスポンドーが決めること。

N E S W
P 1NT
P 4NT P 5NT
P 6NT end
(P)

4NT(A-asking or 接近原理?)でAの枚数確認後(Minor Stayman を使用後なので4♣のGerber Conv. は6枚以上の♣Suitを示すのと紛らわしい)、6NTに到達したい。ただし、6NTへの到達は簡単でなく、14テーブルのチーム戦のコントラクトは6NT 6T; 5NT 1T; 4NT 3T; 3NT 4Tであった。
6NT/W OL: ♠4 or ♣5 何れにしても ♠Kを追い出せば6メイクは固い。OLが♦であれば6NTはダウンするが、このハンドではOLIに選択できない。

No. 12

♠ 7
♥ J109643
♦ 854
♣ J104

♠ KQJ864
♥ 72
♦ 96
♣ Q97

N		
W		E
S		

♠ 109532
♥ —
♦ Q102
♣ A8632

♠ A
♥ AKQ85
♦ AKJ73
♣ K5

N E S W
P
P P 2♣ P
2♦ P 2♥ P
4♥ end

DelarerのWがパス(左)するかWeak2♣でOPする(右)かによりビッドの展開が大きく変わる。
パスした場合24hcpの非常に強いハンドのSは2♦、2♣のどちらかでOPする(Strong2♥使用の時は2♥)。以後、ペアの約束で様々なビッド経過があるが4~6♥に到達。スラムの判断はSがする。一方、WがWeak2♣で出ると、EはEWで12~14hcp位しか無いのが判るので4♣をビッドして相手のビッド邪魔する。これに対してSはダブルか5♥をビッドすることになる。5♥に対してEで5♣をビッドするかも知れない(♠5♣Aと♥ラフ2回の8個は勝てて多くても3ダウンで止まるとの判断...)。5♥/S OL: ♠K ♥を集め♦Qのフィネスを試す余裕があるので6メイクする。5♣X/W OL: ♥Jダミーでラフ♠を集めた後、♣をダミーから♣Qに向けて出すことで2ダウンで済む(-300)。
24テーブルのチーム戦で 6♣X 2T; 5♣X 5T; 4♣X 2T; 6♥ M 6T 1D 3T; 5♥ 7T; 4♥ 1T。6♥までビッドしたテーブルが11テーブルある(6♣Xを含む)。

N E S W
P 4♣ 5♥ P
end (5♣)
P P X end)

N E S W
P P X P
3♥ P 4♥ P
P 4♣ 5♥ (5♣)
??? (2♣ Weak)

No. 13

♠ Q1062			
♥ K			
♦ K93			
♣ KQ1032			
♠ 9843		♠ KJ75	
♥ Q9763		♥ A1084	
♦ Q4		♦ AJ1082	
♣ 64		♣ —	
		♠ A	
		♥ J52	
		♦ 765	
		♣ AJ9875	

N	E	S	W
1♣	X	3♣	P
4♣	P	P	
		(5♣)	end

Nが1♣でOPLして、Eがテイクアウトダブルをかけた後、Sがここで2♣か3♣ビッドした時、どんなハンドを意味するかはペアーにより差があり、様々なビッド経過をたどりそうである。EWが♥で競って来ても3~5♣で決まりそうである。3~5♣/N OL: ♠5 or ♥A ? ♥1♦3のルーザーが出て普通は3メイクだが、♠と♥を2回づつラフして、♠の4枚目でEにスローインする(ダミーから♦を捨てる)と4メイクになる。ルーザーは♠1♥1♦1のみ。Declarerが自分(ダミー)から♦を触ると♦で3ルーザー生じる。4♥/W OL: ♣K ダミーでラフし、♥Aを取るとNから♥Kが出るので、♥を引いてハンドの♥Qに入り♥Jを残したまま♦Qを出して♦Kのフィネスをする。これが成功し、♦を続けハンドから♠を捨てる。Sがどの段階でラフしても、Sは♣か♠Aを出すしかない。♣を出せばダミーでラフする。残りの♦を勝ち、ハンドから♠を捨てるので5メイクになる。

N	E	S	W
1♣	X	2♣	2♥
3♣	3♥	4♣	P
		(4♥	
		5♣?)

No. 14

♠ 975			
♥ Q9642			
♦ 2			
♣ AQ104			
♠ J32		♠ AQ	
♥ J10853		♥ K	
♦ J93		♦ Q1064	
♣ 82		♣ J97653	
		♠ K10864	
		♥ A7	
		♦ AK875	
		♣ K	

N	E	S	W
	1♣	X	P
1♥	P	1♠	P
2♠	P	3♠	P
4♠			end

Eがこのハンドで1♣のオープンするのはどうかと思うが……。何れにしても4♠/Sになる。4♠/S OL: ♥J→♥Q→♥K→♥A ♠AがEにあるとしても♠で2個負けるのは避けられないので、♦を2回ダミーでラフすることを念頭にプレーを組み立てる。そこで第2トリックでは♦Aを勝ち、♦5を出してダミーでラフ、♣4を出してハンドの♣Kに

N	E	S	W
	P	1♠	P
2♠	P	3♠	P
4♠			end

入り、♦7を出してダミーでラフ、次いで♣Aを出してハンドから♥7を捨てる。♠9を引くとEから♠Qが出て、ハンドの♠Kをかぶせるとこれが勝てるので、5メイク確定となる(ルーザーは♠2個のみ)。尚、♠9を出す前に♣Qを出してハンドから♦8を捨てるプレーはWでラフされ、Wから♥10が出されるのでハンドでラフし、♠を負けに行くか♠Qで勝ったEから♣が出されハンドでラフするもWでオーバーラフされ1ダウンになる危険性があり良くない(♦の5枚目は長さで勝てるので捨てる必要がない)。♦7を処分した後は切り札を集めるのが先決となる。

No. 15

♠ AQ954			
♥ A9			
♦ A984			
♣ J3			
♠ K72		♠ J	
♥ Q86		♥ KJ7532	
♦ Q10752		♦ K6	
♣ 94		♣ AQ86	
		♠ 10863	
		♥ 104	
		♦ J3	
		♣ K10752	

N	E	S	W
		P	P
1♠	2♥	2♠	3♥
3♠	P		end
	(4♥	4♠??)	

3rdハンドのNが1♠でオープンし、♠と♥の競り合いになり3~4の代に上がり、何処で決着するのが良いかはビッド段階での判断難しい。競り合いでは、コントラクトを必ずしもメイク出来る必要はなく、予想として悪い結果にならないとの目処が立つかである。4♥/E OL: ♠3→♠2→♠Q→♠J Nは♣Jを返す。2ダウンになりそうである。4♠/N OL: ♥5? (Wに♥Aor♥Qは在るとして) Declarerはハンドの♥Aで勝ち、♥9を出して負けに行くのが面白い(他にハンドから急いで出すスーツない)。♣Kのスチールが

効くので1ダウンで済む(各スーツに1ルーザー出る)。互いに9枚スーツでの争いで3メイクは出来ても4メイクは出来ない典型的ハンドである。ビッドとしては4♥まで競るのが最善である。ただし、NSに4♠まで競られてダウン出来なかった時は被害が大きい!

お互いに9枚フィットで4の代で競り合った場合、ドチラも1ダウンか、一方が4メイクする場合他方は2ダウンすることが多いとされている(トータルトリックの法則)。

以上